



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月27日

上場会社名 株式会社正興電機製作所 上場取引所 東・福
 コード番号 6653 URL <https://www.seiko-denki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 添田 英俊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092-473-8831
 四半期報告書提出予定日 2020年5月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年12月期第1四半期 | 5,889 | △22.7 | 334 | △21.3 | 294 | △30.6 | 289 | 2.4 |
| 2019年12月期第1四半期 | 7,617 | 31.5 | 425 | △13.4 | 424 | △12.6 | 283 | △13.5 |

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 136百万円(578.9%) 2019年12月期第1四半期 20百万円(△90.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期第1四半期 | 23.98 | — |
| 2019年12月期第1四半期 | 23.46 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年12月期第1四半期 | 22,148 | 9,223 | 41.6 |
| 2019年12月期 | 21,379 | 9,208 | 43.1 |

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 9,223百万円 2019年12月期 9,208百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年12月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 2020年12月期 | — | — | — | — | — |
| 2020年12月期(予想) | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 11,250 | △9.3 | 540 | 15.9 | 510 | 2.4 | 415 | 27.1 | 34.32 |
| 通期 | 26,000 | 6.1 | 1,500 | 65.2 | 1,545 | 53.4 | 1,030 | 47.0 | 85.19 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2020年12月期1Q | 12,603,595株 | 2019年12月期 | 12,603,595株 |
| 2020年12月期1Q | 513,309株 | 2019年12月期 | 513,110株 |
| 2020年12月期1Q | 12,090,397株 | 2019年12月期1Q | 12,067,915株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、活動が停滞しました。個人消費の低迷だけでなく、企業活動も制限され、人的活動の行動変容が求められる中で、景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは2021年度の創立100周年に向け、中期経営計画（SEIKO IC2021）のもと、「事業の拡大」と「高収益体質への転換」の実現に向け、「グループ総合力発揮による社会イノベーション事業の展開」「海外事業の拡大」「生産性の向上」の3つの重点施策に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、環境エネルギー部門において、新型コロナウイルス感染症の影響により中国現地法人の事業活動が2月から3月にかけて停滞したことや、サービス部門において太陽光発電所向け設備の販売が減少したこと等により、売上高は5,889百万円（前年同期比 22.7%減）となりました。

損益につきましては、売上高の減少により営業利益は334百万円（前年同期比 21.3%減）、投資有価証券評価損の計上により経常利益は294百万円（同 30.6%減）となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は、完全子会社の吸収合併による税務上の繰越欠損金の引継ぎや、税効果会計の評価見直し等の影響により289百万円（同 2.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(電力部門)

OT（制御・運用技術）・IT（情報技術）を活用した情報制御システムや発電機・配電向け製品の拡販に取り組んだ結果、売上高は1,735百万円（前年同期比 6.6%増）となりましたが、原価率の増加により、セグメント利益は175百万円（同 32.9%減）となりました。

(環境エネルギー部門)

国内の公共分野において水処理設備向け監視制御システムや道路設備向け受配電システムが堅調に推移したものの、中国事業において新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で事業活動が停滞したこと等により、売上高は2,622百万円（前年同期比 25.6%減）、セグメント利益は80百万円（同 17.9%減）となりました。

(情報部門)

金融関係や一般企業向けのシステム開発が一部停滞したものの、港湾分野やヘルスケア分野の介護システム及び健康管理システム等が堅調に推移し、売上高は302百万円（前年同期比 6.5%増）、セグメント利益は16百万円（同 154.5%増）となりました。

(サービス部門)

新たに新型コロナウイルス対策商材として検温カメラの取扱いを開始するなど拡販に努めましたが、大口の太陽光発電設備関連製品の減少により、売上高は720百万円（前年同期比 59.1%減）となりました。セグメント利益におきましては、小水力発電関連案件の取込み等で利益率が改善し、21百万円（同 9.7%増）となりました。

(その他)

発電所向け工事案件が増加したこと等により、売上高は508百万円（前年同期比 21.7%増）、セグメント利益は40百万円（同 1.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して846百万円増加の15,771百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が610百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して76百万円減少の6,376百万円となりました。これは主に、有形固定資産が取得等により198百万円増加したものの、投資有価証券が時価の下落等により254百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して820百万円増加の10,631百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,009百万円減少したものの、短期借入金が増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して66百万円減少の2,293百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して15百万円増加の9,223百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が投資有価証券の時価の下落等により154百万円減少したことや、利益剰余金が剰余金の配当により120百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により289百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績と最近の動向を踏まえ、2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想を以下のように修正しております。

1. 2020年12月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年6月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--|--------|------|------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 11,900 | 540 | 560 | 365 | 30.19 |
| 今回修正予想 (B) | 11,250 | 540 | 510 | 415 | 34.32 |
| 増減額 (B - A) | △650 | — | △50 | 50 | |
| 増減率 (%) | △5.5 | — | △8.9 | 13.7 | |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2 四半期) | 12,405 | 466 | 498 | 326 | 27.03 |

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 修正の理由

①売上高について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当第1四半期連結累計期間において中国現地法人の事業活動が停滞したことや、国内でも中国からの部材調達が滞ったことにより家庭用蓄電システムの販売活動が遅れたことなどを鑑み、従来予想を650百万円引き下げ、11,250百万円としております。

②経常利益について

当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落している上場株式について、減損処理による投資有価証券評価損を引き続き計上する見込みであります。そのため、従来予想を50百万円引き下げ、510百万円としております。

③親会社株主に帰属する当期純利益について

2020年3月1日に吸収合併した完全子会社の株式会社正興C&Eから税務上の繰越欠損金を引き継いだことや税効果会計の評価見直しを行ったことにより、法人税等が減少するため、従来予想を50百万円引き上げ、415百万円としております。

3. 通期業績予想について

2020年12月期通期業績予想につきましては、前回発表予想から変更はございません。

なお現時点で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が経営成績に与える影響を合理的に見積もることが困難であるため、今後合理的な予想が可能となり、開示が必要と判断された場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,632 | 1,892 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,047 | 10,658 |
| 商品及び製品 | 494 | 548 |
| 仕掛品 | 2,090 | 1,977 |
| 原材料 | 320 | 368 |
| その他 | 357 | 340 |
| 貸倒引当金 | △17 | △13 |
| 流動資産合計 | 14,925 | 15,771 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,843 | 2,121 |
| その他(純額) | 1,380 | 1,301 |
| 有形固定資産合計 | 3,224 | 3,423 |
| 無形固定資産 | | |
| | 184 | 170 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,919 | 2,664 |
| その他 | 134 | 127 |
| 貸倒引当金 | △8 | △8 |
| 投資その他の資産合計 | 3,044 | 2,783 |
| 固定資産合計 | 6,453 | 6,376 |
| 資産合計 | 21,379 | 22,148 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,139 | 3,130 |
| 電子記録債務 | 1,583 | 1,863 |
| 短期借入金 | 1,390 | 3,577 |
| 未払法人税等 | 256 | 46 |
| 賞与引当金 | — | 427 |
| 工事損失引当金 | 6 | 1 |
| その他 | 2,433 | 1,584 |
| 流動負債合計 | 9,810 | 10,631 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 1,866 | 1,874 |
| その他 | 493 | 418 |
| 固定負債合計 | 2,359 | 2,293 |
| 負債合計 | 12,170 | 12,924 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,607 | 2,607 |
| 資本剰余金 | 1,932 | 1,932 |
| 利益剰余金 | 4,020 | 4,189 |
| 自己株式 | △238 | △238 |
| 株主資本合計 | 8,321 | 8,490 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,113 | 959 |
| 為替換算調整勘定 | △101 | △106 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △125 | △120 |
| その他の包括利益累計額合計 | 886 | 732 |
| 純資産合計 | 9,208 | 9,223 |
| 負債純資産合計 | 21,379 | 22,148 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 7,617 | 5,889 |
| 売上原価 | 6,457 | 4,840 |
| 売上総利益 | 1,159 | 1,048 |
| 販売費及び一般管理費 | 734 | 714 |
| 営業利益 | 425 | 334 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 0 |
| 受取賃貸料 | 3 | 2 |
| 貸倒引当金戻入額 | 0 | 3 |
| その他 | 4 | 7 |
| 営業外収益合計 | 9 | 14 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7 | 7 |
| 投資有価証券評価損 | — | 40 |
| その他 | 3 | 6 |
| 営業外費用合計 | 10 | 54 |
| 経常利益 | 424 | 294 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 424 | 294 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 87 | 32 |
| 法人税等調整額 | 53 | △27 |
| 法人税等合計 | 141 | 4 |
| 四半期純利益 | 283 | 289 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 283 | 289 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 283 | 289 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △267 | △154 |
| 為替換算調整勘定 | 0 | △4 |
| 退職給付に係る調整額 | 4 | 5 |
| その他の包括利益合計 | △263 | △153 |
| 四半期包括利益 | 20 | 136 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 20 | 136 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|----------|-------------------|----------|------------|-------|-------------|-------|------|-------------------------------|
| | 電力 部門 | 環境 エネルギー 部門 | 情報 部門 | サービス 部門 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,628 | 3,523 | 284 | 1,762 | 7,199 | 417 | 7,617 | — | 7,617 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 2 | 51 | 200 | 255 | 93 | 349 | △349 | — |
| 計 | 1,628 | 3,526 | 336 | 1,963 | 7,454 | 511 | 7,966 | △349 | 7,617 |
| セグメント利益 | 261 | 97 | 6 | 19 | 385 | 40 | 425 | — | 425 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、電気工事、機械器具設置工事であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|----------|-------------------|----------|------------|-------|-------------|-------|------|-------------------------------|
| | 電力 部門 | 環境 エネルギー 部門 | 情報 部門 | サービス 部門 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,735 | 2,622 | 302 | 720 | 5,381 | 508 | 5,889 | — | 5,889 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 0 | 0 | 66 | 154 | 221 | 93 | 315 | △315 | — |
| 計 | 1,736 | 2,622 | 369 | 874 | 5,602 | 602 | 6,204 | △315 | 5,889 |
| セグメント利益 | 175 | 80 | 16 | 21 | 294 | 40 | 334 | — | 334 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、電気工事、機械器具設置工事であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。